



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日
東

上場会社名 蝶理株式会社 上場取引所
コード番号 8014 URL <https://www.chori.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 先瀨 一夫
問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 河村 泰孝 (TEL) 03-5781-6201
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	233,357	△8.6	11,927	9.2	11,799	7.2	8,065	6.9
2023年3月期第3四半期	255,379	24.1	10,927	48.1	11,010	35.0	7,548	29.0

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 10,955百万円(20.5%) 2023年3月期第3四半期 9,091百万円(32.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	327.65	—
2023年3月期第3四半期	306.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	147,543	80,386	54.4
2023年3月期	143,200	72,158	50.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 80,333百万円 2023年3月期 72,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	50.00	—	55.00	105.00
2024年3月期	—	58.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	58.00	116.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	△5.9	14,200	12.2	14,000	12.6	9,400	15.7	382.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細は、本日(2024年1月31日)公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 ー社 (社名) ー、 除外 ー社 (社名) ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期3Q	25,303,478株	2023年3月期	25,303,478株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	662,041株	2023年3月期	696,464株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期3Q	24,617,216株	2023年3月期3Q	24,607,608株

(注) 当社は、第2四半期連結会計期間より株式給付信託 (BBT-RS) を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における日本経済は、自動車を始めとした製造業の回復基調が継続していることに加え、新型コロナウイルス感染症の5類移行で経済活動の正常化が進んだこと等を背景に、景気回復の兆しが見られます。一方、世界経済においては、中国経済の回復の遅れ、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化等の地政学リスクの継続、原材料及びエネルギー価格の高止まり等により、依然として先行きの不透明な状況にあります。

このような状況下、当社グループは、2023年4月28日に発表した中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」の基本戦略を着実に実行し、グローバルな持続的成長の実現とDXによるビジネス変革に取り組んでおります。

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、経常利益、税金等調整前四半期純利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は3期連続で過去最高益を更新しました。売上高は前年同期比8.6%減の2,333億57百万円となりましたが、採算性向上を主因として、営業利益は前年同期比9.2%増の119億27百万円、経常利益は前年同期比7.2%増の117億99百万円、税金等調整前四半期純利益は前年同期比4.9%増の119億51百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比6.9%増の80億65百万円となりました。

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	255,379	233,357	△22,022	△8.6
営業利益	10,927	11,927	1,000	9.2
経常利益	11,010	11,799	788	7.2
税金等調整前四半期純利益	11,398	11,951	553	4.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	7,548	8,065	517	6.9

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 繊維事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	110,935	108,492	△2,443	△2.2
税金等調整前四半期純利益	3,682	6,439	2,756	74.9

当セグメントにおきましては、繊維原料及び国内衣料品向け販売が堅調に推移しました。売上高は、前年同期比2.2%減の1,084億92百万円となりましたが、収益性の改善により、セグメント利益（税金等調整前四半期純利益）は、前年同期比74.9%増の64億39百万円となりました。

② 化学品事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	140,656	123,363	△17,293	△12.3
税金等調整前四半期純利益	7,529	6,172	△1,356	△18.0

当セグメントにおきましては、全般的な需要減退と市況低迷等により、売上高は、前年同期比12.3%減の1,233億63百万円となり、セグメント利益（税金等調整前四半期純利益）は、前年同期比18.0%減の61億72百万円となりました。

③ 機械事業

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	3,724	1,440	△2,283	△61.3
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純 損失(△)	163	△376	△540	—

当セグメントにおきましては、事業の選択と集中を行ったことを主因として、売上高は、前年同期比61.3%減の14億40百万円となり、加えて、為替変動の影響による為替差損を計上したことにより3億76百万円のセグメント損失（税金等調整前四半期純損失）（前年同期は1億63百万円のセグメント利益（税金等調整前四半期純利益））となりました。

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載の通り、従前、セグメント利益については、経常利益を基礎に記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間より税金等調整前四半期純利益を基礎として記載する方法に変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、1,475億43百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億43百万円増加しました。これは主に、破産更生債権等が105億96百万円、商品及び製品が6億54百万円増加し、受取手形及び売掛金が52億93百万円、現金及び預金が19億83百万円減少したことによるものであります。

なお、上述の破産更生債権等の増加には、PLATINUM CORPORATION FZE及びRELIANCE COMMODITIES DMCCに対する売上債権からの振替額101億93百万円が含まれております。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、671億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億84百万円減少しました。これは主に、短期借入金が9億29百万円、支払手形及び買掛金が9億23百万円、未払法人税等が9億2百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、803億86百万円となり、前連結会計年度末に比べ82億27百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により80億65百万円、為替換算調整勘定が17億25百万円、その他有価証券評価差額金が11億82百万円増加し、配当金の支払いにより27億88百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2023年4月28日に公表しました2024年3月期の連結業績予想の内容を変更しております。

詳細につきましては、本日(2024年1月31日)公表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,463	14,480
関係会社預け金	2,500	2,500
受取手形及び売掛金	77,130	71,836
商品及び製品	19,212	19,867
仕掛品	831	946
原材料及び貯蔵品	17	20
未着商品	1,967	1,588
その他	6,614	5,337
貸倒引当金	△2,656	△324
流動資産合計	122,081	116,252
固定資産		
有形固定資産	1,919	1,955
無形固定資産		
のれん	645	491
顧客関連資産	893	818
その他	1,316	2,985
無形固定資産合計	2,855	4,296
投資その他の資産		
破産更生債権等	6,536	17,133
その他	16,370	17,862
貸倒引当金	△6,562	△9,955
投資その他の資産合計	16,344	25,039
固定資産合計	21,118	31,290
資産合計	143,200	147,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,919	51,995
短期借入金	4,816	3,887
1年内返済予定の長期借入金	113	113
未払法人税等	2,387	1,484
賞与引当金	927	590
関係会社整理損失引当金	42	42
その他	6,456	5,430
流動負債合計	67,663	63,543
固定負債		
長期借入金	132	47
繰延税金負債	797	1,067
株式給付引当金	-	32
退職給付に係る負債	2,233	2,203
その他	215	263
固定負債合計	3,378	3,614
負債合計	71,041	67,157

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	1,804	2,152
利益剰余金	60,634	65,870
自己株式	△689	△935
株主資本合計	68,549	73,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,392	2,575
繰延ヘッジ損益	△138	△217
為替換算調整勘定	2,421	4,146
退職給付に係る調整累計額	△66	△58
その他の包括利益累計額合計	3,609	6,446
非支配株主持分	-	52
純資産合計	72,158	80,386
負債純資産合計	143,200	147,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	255,379	233,357
売上原価	226,839	203,730
売上総利益	28,539	29,626
販売費及び一般管理費	17,612	17,698
営業利益	10,927	11,927
営業外収益		
受取利息	215	683
受取配当金	220	263
持分法による投資利益	151	-
債務勘定整理益	36	29
雑収入	244	300
営業外収益合計	868	1,276
営業外費用		
支払利息	276	565
手形売却損	285	641
持分法による投資損失	-	131
為替差損	61	51
雑支出	162	14
営業外費用合計	785	1,404
経常利益	11,010	11,799
特別利益		
投資有価証券売却益	390	172
関係会社整理益	7	2
固定資産売却益	8	0
その他	-	0
特別利益合計	406	176
特別損失		
固定資産処分損	8	19
投資有価証券評価損	8	4
ゴルフ会員権評価損	2	-
特別損失合計	19	24
税金等調整前四半期純利益	11,398	11,951
法人税、住民税及び事業税	3,677	3,711
法人税等調整額	166	121
法人税等合計	3,844	3,832
四半期純利益	7,554	8,118
非支配株主に帰属する四半期純利益	5	53
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,548	8,065

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	7,554	8,118
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△232	1,182
繰延ヘッジ損益	△891	△78
為替換算調整勘定	2,138	1,411
退職給付に係る調整額	7	7
持分法適用会社に対する持分相当額	514	313
その他の包括利益合計	1,537	2,836
四半期包括利益	9,091	10,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,082	10,902
非支配株主に係る四半期包括利益	9	52

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(耐用年数及び資産除去債務の見積りの変更)

当社は、当第3四半期連結会計期間において、大阪本社の移転及びその時期が確定したため、移転後利用見込みのない固定資産について耐用年数の見積りの変更をしております。

また、不動産賃貸借契約に基づく原状回復に係る費用について、敷金のうち回収が最終的に見込めないと認められる金額及び償却期間の変更を行っております。

この見積りの変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ34百万円減少しております。

(追加情報)

(取締役等に対する業績連動型株式報酬制度)

当社は、取締役（監査等委員である取締役及び業務を執行しない取締役を除く。）及び執行役員（以下、取締役と併せて「取締役等」という。）の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性を明確にし、取締役等の中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、2023年6月16日開催の第76回定時株主総会決議に基づき、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（BBT-RS（＝Board Benefit Trust-Restricted Stock））」を導入しております。

なお、本制度に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じております。

① 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度であります。

取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として各対象期間終了後の一定時期であります。

② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は417百万円、株式数は140千株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	110,935	140,656	3,724	255,316	62	255,379	—	255,379
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	344	344	△344	—
計	110,935	140,656	3,724	255,316	407	255,723	△344	255,379
セグメント利益	3,682	7,529	163	11,374	60	11,435	△37	11,398

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△37百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。
3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	108,492	123,363	1,440	233,296	60	233,357	—	233,357
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	344	344	△344	—
計	108,492	123,363	1,440	233,296	405	233,701	△344	233,357
セグメント利益 又は損失(△)	6,439	6,172	△376	12,234	44	12,279	△327	11,951

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△327百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。
3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益又は損失及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントごとの利益又は損失に関する事項)

2023年4月28日に公表した中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」で掲げる経営指標を税金等調整前当期純利益に定めました。これに伴い、従前セグメント利益については、経常利益を基礎に記載し、四半期連結損益計算書の経常利益との調整を行っておりましたが、第1四半期連結会計期間より税金等調整前四半期純利益を基礎に記載し、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行うことに変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間に係る「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」は、変更後の方法により記載しております。